

『単位が取れる電気回路ノート』第1刷正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
標記書籍に誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

ページ数	行数	位置	誤	正
37		式(6)	$\frac{E-V_B}{R} + \frac{2E}{2R} + \frac{V_C-V_B}{R} = 0$	$\frac{E-V_B}{R} + \frac{2E-V_B}{2R} + \frac{V_C-V_B}{R} = 0$
37	15行目		$V_B = \frac{9}{5}E, \quad V_C = \frac{8}{5}E$	$V_B = \frac{18}{13}E, \quad V_C = \frac{19}{13}E$
37		図 4.7	$\frac{2E}{2R}$	$\frac{2E-V_B}{2R}$
50		式(8)	$2E = -R(I_b' + I_c') + 2R(I_b'' + I_c'')$	$2E = -R(I_b' + I_c') + 2R(I_b'' + I_c'')$
53	6行目		電流 I は,	電流 I_0 は,
61	最下行		$P_2 = \frac{V_m^2}{2R} = \frac{1}{R} \left(\frac{V_m}{\sqrt{2}} \right)^2 \longleftrightarrow P_1 = \frac{V^2}{R}$	$\bar{P}_2 = \frac{V_m^2}{2R} = \frac{1}{R} \left(\frac{V_m}{\sqrt{2}} \right)^2 \longleftrightarrow P_1 = \frac{V^2}{R}$
92	最下行		$I_e = \frac{V_m}{\sqrt{2}}$ を用います。	$I_e = \frac{I_m}{\sqrt{2}}$ を用います。
99		式(4)	$I_1 = \frac{V}{Z_1} = \frac{1}{R}$	$I_1 = \frac{V}{Z_1} = \frac{V}{R}$
114	5行目		$\omega_0 C - \frac{\omega_0 L}{R^2 + (\omega_0 L)^2} \cong \omega_0 C - \frac{1}{\omega_0 C} = 0$	$\omega_0 C - \frac{\omega_0 L}{R^2 + (\omega_0 L)^2} \cong \omega_0 C - \frac{1}{\omega_0 L} = 0$
123	4行目		半径が $\frac{1}{R}$ で,	半径が $\frac{1}{2R}$ で,
127	9行目		$v_2 = L_2 \frac{d(-i_2)}{dt} - M \frac{di_1}{dt} = -L_2 \frac{di_2}{dt} + M \frac{di_1}{dt}$	$v_2 = L_2 \frac{d(-i_2)}{dt} - M \frac{di_1}{dt} = -L_2 \frac{di_2}{dt} - M \frac{di_1}{dt}$
162	7行目		相電圧の大きさ $V = 100$ [V] である。	線間電圧の大きさ $V = 100$ [V] である。
162	最下行		ab 間を流れる相電流を I_{ab} とおくと,	ab 間を流れる環状電流を I_{ab} とおくと,
167	8行目		規約接続行列を作れば,	既約接続行列を作れば,
171	9行目		規約接続行列 D を作る。	既約接続行列 D を作る。
172	10行目		規約接続行列を用いると,	既約接続行列を用いると,
173	2行目		この関係を式(7)に用いると,	この関係を式(9)に用いると,
173	8行目		また、同じ規	また、同じ既
175	4行目		a_1 を基準とした規約接続行列 D は,	a_1 を基準とした既約接続行列 D は,
200	16行目		出力側を開放したとき,	入力側を開放したとき,

ページ数	行数	位置	誤	正
212	11行目		2端子対回路を直並列接続	2端子対回路を並直列接続
225		式(3)	$L \frac{d^2 q}{dt^2} = -\frac{1}{C} q$	$L \frac{d^2 q}{dt^2} = \frac{1}{C} q$
229	2行目		p は単振動するはずです。	q は単振動するはずです。
230	下2行目		関数的に減数しながら	関数的に減衰しながら
232	2行目		$t=0$ のとき $x=0$	$t=0$ のとき $x=1$
236	14行目		$C\Delta x[C]$ と表されるので、	$C\Delta x[F]$ と表されるので、
237	14行目		電圧分布： $-\frac{\partial v}{\partial t} = Ri + L \frac{\partial i}{\partial t}$	電圧分布： $-\frac{\partial v}{\partial x} = Ri + L \frac{\partial i}{\partial t}$
239	5行目		電信方程式(9)、(10)に	電信方程式(9)、(12)に
247	7行目		よって伝搬定数 γ は、	よって伝播定数 γ は、
250		図 29.3 縦軸	q	V